



河合小だより

発行責任者:校長 立道 義明

住所:岩槻区大字平林寺 351 番地

電話:756-2243 FAX:758-7492

URL:<https://kawai-e.saitama-city.ed.jp/>

E-mail:kawai-e@saitama-city.ed.jp

さ。

～〇〇にあいさつできる子どもたちに～

校 長 立道 義明



葉桜の薫りが、校舎内や校庭に広がっています。そこに集う子どもたちは、明るく元気に活動しています。河合小学校の子どもたち一人ひとりの笑顔がとても明るくて、可愛いです。そんな可愛いがたくさんある河合小学校を一言で紹介するなら「あなたもわたしもみんなかわいい河合小学校」と言いたいと思いました。



1年生を迎える会

新年度が始まって約1ヶ月。子どもたちは新しい学年にも慣れて、自分らしさを発揮しながら様々な活動に取り組んでいます。4月16日(水)に1年生を迎える会を実施しました。6年生のお兄さんお姉さんが1年生の手をとりながら会場(体育館)へ入場しました。2年生から6年生で校歌を歌ったり、担当児童がクイズを行ってくれたりして1年生を楽しませてくれました。また、

先日実施した授業参観・懇談会には、御多用の中、たくさんの保護者の皆様に御参観いただきありがとうございました。緊張しながらも、子どもたちが一生懸命に学習に取り組む姿をご覧いただけたと思います。

さて、登校指導の際、昇降口前で子どもたちとあいさつを交わし、気持ちのよい1日をスタートしています。今までの学校でも「あいさつ指導」は行っており、「大人が手本となってあいさつを率先して行うことが大切である」との思いで続けてきました。確かに、こちらがあいさつをすると子どもたちからもあいさつが返ってきますが、慣れてくると、どこか機械的な感じがして気持ちがそこに込められていないように感じるがありました。

ある時、こちらがあいさつするのをぐっとこらえて待って見たところ、いつもあいさつを返してくれていた子どもが、あいさつをしないで通り過ぎてしまったことがありました。

もちろん、これからも大人が子どもたちの手本となり率先してあいさつする姿を見せることは大切だという考えは変わりません。その上で、先にあいさつができる子どもたちに成長できるよう、大人が意識して「先にあいさつができたこと」を、褒め、認め、伸ばしていきたいと思います。

先にあいさつができれば「**グッドあいさつ**」と子どもたちに伝えることにチャレンジしたいと思います。子どもたちがどう変容していくのか楽しみです。



の行事予定

5月の生活目標 学校のルールを守ろう

月	火	水	木	金	土
			1 さいたま市民の日 学校閉庁日	2 振替休業日 (5/10の振替)	3 憲法記念日 4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7 通常日課5時間 朝会	8 G・Sタイム 委員会 水着販売(15:30)	9 わんぱくタイム	10 土曜授業 特別日課3時間 自然の教室説明会3校時(5年) 避難訓練(引渡し)
12 自主学習タイム 教育実習開始日 (1名~6/5)	13 G・Sタイム	14 チャレンジ音読 自転車免許講習会(4年) 田植え体験(5年) フリータイム	15 G・Sタイム 歯科健診(全学年) 田植え体験予備日(5年) クラブ	16 ICTタイム 管弦楽鑑賞教室(5年)	17 城北中 体育祭
19 特別日課5時間 個人面談①	20 特別日課5時間 個人面談②	21 特別日課5時間 個人面談③	22 特別日課5時間 個人面談④	23 特別日課5時間 個人面談⑤	24
26 読書タイム	27 通常日課4時間 G・Sタイム 尿検査2次	28 G・Sタイム 通学路探検(1年) ヤゴ救出大作戦(3年) フリータイム	29 通常日課5時間 国語タイム そらまめの皮むき(1年) 校外学習(4年)	30 音楽朝会 交通安全教室(1・2年)	31 城北小 運動会

水筒の持参について

本校では、一年間を通して水筒の持参を認めております。持参する場合、中身はお茶か水でお願いいたします。

安全面を考慮し、下校の際は歩きながら飲むことのないように、学校でも指導をしますのでご家庭でもお話しください。

また、管理は各自で行ってまいります。



学校安心メールの登録について

学校安心メールは、学校行事の延期や中止等、大切なお知らせを配信します。5月21日(水)16:00頃、さいたま市教育委員会よりテストメールを一斉配信します。テストメールが届かないようでしたら、今一度下のQRコードより御登録をお願いいたします。

QRコード



お知らせ

「さいたま市スクールダッシュボードの取組効果」動画について



さいたま市では、令和6年度より「スクールダッシュボード」の運用を本格的に開始しました。「スクールダッシュボード」は、子どもたちの心身の状況や学習状況を、一元的に可視化し、教員たちが教育活動を行うためのシステムです。

子どもたちは、登校したらタブレットを開いて、学習eポータルサイトの「毎日の記録」に朝の気持ちを入力し、授業後には、「授業アンケート」に学習状況を入力しています。

これらの取組は、これまで教員が培ってきた知見とデータを融合させ、これまで以上に教育効果を高めるものです。このたび、さいたま市教育委員会が、スクールダッシュボードを活用した教育活動の取組効果に関する動画を作成しました。二次元コードから御覧いただけます。

